

18-19ユース部方針

1. JOC選考方針

第1選考基準は、8月のSAJ会員登録時に同時にSAJ選手管理登録を済ませていること
以下レースにおいてポイントを算出し先行する。

県内レース

- ① 2019 栃木県ユースアルペンスキー大会 (K1選考)
ハンターMt. 塩原 2019年 1月16日(水)～17日(木)
- ② 2019 平成30年度 総合体育大会スキー競技会/中体連 (K2選考)
ハンターMt. 塩原 2019年 1月16日(水)～17日(木)
- ③ 2019 栃木県K1・K2スーパーGSL大会 (K1・K2選考)
ハンターMt. 塩原 2019年 1月18日(金)
- ④ 2019 栃木県B級ユーススキーSL大会第1戦・2戦 (K1・K2選考)
ハンターMt. 塩原 2019年 2月23日(土)～24日(日)

県外レース B級ユース

- ⑤ B級ユース 関東ユース第1戦 尾瀬戸倉(GS・SL) 2019年1月26日(土)・
27日(日)(K1・K2選考)

※ ①はK1選手のみ選考レース ②はK2選手のみ選考レース

K2選手選考基準

※上記4大会(SL4レース・GS2レース・SG1レース)のうち上位ポイント取得4レース
のポイント合計点及び全中本選の成績を参考に選考選手を選出する。

※高校1年生早生まれに関しては、インターハイ及び雫石A級SG大会に置いて出場自主権
利取得者のみ、ジュニオリ派遣対象選手とする。

K1選手選考基準

※上記4大会(SL4レース・GS2レース・SG1レース)のうち技術系種目(GS・SL)のポ
イント取得上位4レース及び、スピード系種目1レースの計5レースの上位ポイント取得
合計点の最上位者をジュニオリ選考選手とする。

ポイント表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
ポイント	25	18	15	12	10	8	6	4

※ ポイントの算出方法については上記ポイントを対象レースに使用し、ジュニオリ出場選
手の選考致します。(SAJポイントはジュニオリ選考においては考慮しません)

2、SAJ選手管理登録のお願い

JOCカップの選手枠は、8月時点のSAJ選手競技者登録者数による按分数によって決められるためより多くの選手に登録していただければ選手枠も増えます。近年栃木県のユースK1は過去2年連続で入賞者をだしています。K1選手の登録数が男女共に10名以内ですと選手枠各1名11名以上になれば選手枠各2名になります。2018シーズン10月現在の栃木県登録選手はK-1(男子13名女子5名)です。※今季は地域コーチの担当の方の御協力により男子2名、女子1名のジュニオリ枠になると思います。今後とも宜しく願いいたします。

※K-1選手以上のSAJユース大会(B級)への出場資格として競技者登録は必須事項となります。

3、栃木県ユースB級大会とスバルカップ(県選手権)の位置付けについて

栃木県スキー連盟として、昨年度からユースB級大会をハンターで開催することとなりました。こちらは県内で、ポイントレースを行うことにより、選手の底上げを目的としております。尚、栃木県選手権スバルカップにおいても、県スキー連盟としては、一番権威のある大会と位置付けております。ユースSL大会の2月23、24日とスバルカップ日程3月9、10日においては、他県連のSAJ(ユースB級)大会への参加推薦は認めない事とします。ご理解の上、地域コーチの方から選手、保護者の方への説明をよろしくお願い致します。

4、SAJ公認ユースレースの申し込みに付いて

他県レースの公認大会の申し込みについては、今期より、ユース部越沼が一切を担当いたします。参加予定の選手は県連HP(ユースページ)にアップされている選手誓約書をまず地域担当コーチに提出して下さい。(※メールアドレスの記入間違いがないように)その後、大会エントリーの案内を地域担当コーチにガイダンスメールをいたします。地域担当コーチが県連の申し込み締め日を把握し、所属クラブ選手のエントリー表を、越沼まで提出して下さい。保護者の方にはよく、大会エントリー締め日と県連の申し込み締め日の違いを問い合わせいただきますが、公認B級大会ではブロック内の選手枠コントロールが必要になる大会等もあり、事前調整が必要なことをご理解下さい。県連ユース部で決定した、申し込み期限を厳守し、地域コーチにお申し込み下さい。ご協力お願い申し上げます。

宿泊については、各自または、チームごとに手配をお願いします。県連では行いません。**※ジュニオリ選考レースの尾瀬戸倉大会は県連引率派遣を1名致します。その際、ライングループを作成、運用いたします。**

5、SAJ 公認ユースレースのスタート数制限について

1. 中学校 3 年生・高校 1 年生早生まれは制限なしとする。
2. 技術系 (GS/SL) 合計、小学校 5・6 年生は 8 レース以内、中学校 1・2 年生は 10 レース以内、とする。 スタート数が順守されているかの確認は各都道府県で行う。 3. K1、K2 共にスピード系 (SG) は、制限なしとする。
3. 「SAJ ポイントレースにおいて公式成績表が発行され、1 本目の DNS 以外で名前が掲載されている場合」 スタートしたものとす。DNQ、DNF、2 本目の DNS もスタートとみなされる。レース/ペナルティーポイントが選手に付与される形でレースが成立しない場合は、スタートを切っても、スタート数にカウントされない。レースが天候等により、途中キャンセルされた場合は、スタート数にカウントされない。
4. レース制限数を守らず、違反した場合は、当該選手の違反したレースでの取得ポイントが無効とする。但し、違反を知りながら参加する等の悪質な違反者に対しては次年度 1 月 31 日まで SAJ 公認大会のエントリーを禁止するとともに、同期間、FIS ライセンスを発行しない。
5. 国体、全国高校、高校選抜、全国中学、全日本ジュニアスキー選手権 (中学生) SG ならびに全日本選抜ジュニアスキー選手権 (中学生) SG (以下雫石 SG と表記) 、JOC ジュニアオリンピックカップ、予選会 (全国高校、全国中学、国体) のスタートはこの制限に含めない。